

福島工場環境方針

〔環境理念〕

株式会社ヤクルト本社 福島工場は、ヤクルト本社の「ヤクルトグループ環境基本方針」に基づき地球環境の保全が「社会と共生する経営」の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。

〔行動指針〕

1. 工場内に「環境推進委員会」を設置し、この施策のもと福島工場の全組織が一体となって事業活動に伴う環境問題に積極的に、かつ継続的に取り組む。
2. 「ヤクルトグループ環境ビジョン」達成のため、事業活動と調和した環境マネジメントシステムの継続的改善に努める。
3. 環境関連の法律や公的機関との同意事項および業界基準を遵守することはもとより、自主基準を設定して環境汚染の予防を図る。
4. 工場の事業活動全般において、環境のみならず生物多様性にも配慮した環境負荷の低減化を推進する。
5. 従事者全員に対する環境教育を徹底し、環境保全意識の向上を図る。
6. 環境方針およびそれに基づく取り組みは、外部からの要求に応じて適切に開示し、ステークホルダーとのコミュニケーションに努める。
7. 清掃活動等で地域社会における環境保全活動への支援、協力を積極的に行う。

【環境マネジメントシステムの適用範囲】

- ・組織名称:株式会社ヤクルト本社 福島工場
- ・所在地:福島県福島市黒岩字遠沖10-1

2026年7月1日 福島工場 工場長